

呉市手をつなぐ育成会 ～12月号～

育成会だより



障がい児者を守り、その福祉の向上を図ることを目的とします。

2024年(令和6年)12月1日発行

呉市手をつなぐ育成会

会長 中川 潤二

〒737-0051

呉市中央5丁目12-21

呉市福祉会館 3階

Tel (0823)24-2260

Fax (0823)24-2568

E-mail kure-teotunagu

@herb.ocn.ne.jp

<http://kure-teotunagu.org/>



呉市立波多見小学校
ふれあい学級1・2・3・4組

『春夏秋冬』

もくじ

表紙 呉市立波多見小学校

P.2 「知りたい」会長 中川 潤二

第48回呉市立小中学校特別支援学級合同作品展案内

P.3 第49回 広島県知的障害者福祉大会

廿日市・大竹大会 報告

P.4.5 第22回 はつらつ大会(本人大会)廿日市・大竹大会報告

P.6 ぼくの学級！わたしの学級！呉市立警固屋中学校

P.7 本人活動報告 くれ福祉まつり参加報告

呉本庄作業所まつりに行ってきました！

P.8 お知らせ 広告 編集後記



12月の予定

12月1日(日)

クリスマス会 10:00～12:00

受付 9:30～(呉つばき会館 607)



12月7日(土)

いくせい太鼓 14:00(呉福祉会館)

12月7日(土)8日(日)障害者週間記念行事

輝いて☆くれヒューマンフェスタ 2024

12月15日(日)

本人部会会議 10:30(呉つばき会館)

うたう会 13:30(呉つばき会館)

★次回発行予定は1月6日です

★12月28日(土)～1月5日(日)

年末年始閉所致します





「知りたい」

会長 中川 潤二

先日、友人のコンサートに行きました。オープニングで、友人のリコーダーと尺八の先生の演奏で「星の世界」が流れました。心地よいハーモニーでした。今、日本の夜空は一番美しい時です。私は、幼かった頃おんぶされた背中越しに「ほうき星」を見た記憶があります。ふるさと蒲刈の夜空はとても美しいのです。また、小学生の頃、多くの人が校庭に集まっていた。先生が天体望遠鏡をセッティングして、太陽を映し出してくれていました。その太陽がだんだん欠けていきます。皆既日食だったんだろうと思います。夕方のように暗くなりました。だんだん明るくなっていくのを、家に帰りながら不思議だなと思っていました。星の事が知りたいと少しずつ本を読みました。

中学生になって、理科部に在籍していました。その時に覚えた数字をなぜか今でもしっかり覚えています。「14,950 万 m」光の速さでも8分以上かかります。太陽から地球までの距離です。今見ている太陽の光は8分以上前の光になるのです。知りたいことがもっと増えてきました。顧問の先生に許可をもらって天体望遠鏡を借りました。中学校から家まで大きな箱に入った重い天体望遠鏡を持ち、手を替えながら20分あまりをかけて持ち帰りました。庭で説明書を見ながら組み立てました。先ず月を見ました。そして、…。

子供の頃には、知りたいものが溢れています。知りたいものがあるから、感動するものがあるから行動にも移せるのだと思います。10月に肉眼で確認できそうな彗星(ほうき星)がやってきました。残念ながら私は、確認できませんでした。以前クラスを持っていた時、子供たちに彗星の話をしました。大学生になった教え子が、自分が撮った彗星の写真を持って学校に来てくれました。彼も感動しながらシャッターを切ったのです。子供は何に興味を示し、どんな行動を起こすかわかりません。大人の私たちができることは、いろんな種をたくさん播いてやるのが大切です。無理やりではなく、そっと播いてやりましょう。

コンサートを開いた友人は70歳からチェロを始めました。大人になっても、知りたいこと、やってみたいことが出てくれば是非取り組むべきです。自分の感動する音楽を彼は音戸の「しおさいホール」の聴衆みんなにしっかり届けました。音戸の潮戸を通る船を見ながら「見上げてごらん夜の星を」を出演者皆さんの演奏に合わせて合唱してエンディングでした。家に着いてオリオン座を見上げました。



第48回 呉市立小中学校 特別支援学級合同作品展ご案内

日時: 1月24日(金)～1月28日(火) 9時～17時 ※最終日は14時まで
場所: 呉市役所1階多目的室



(昨年度の様子)

第49回 広島県知的障害者福祉大会 廿日市・大竹大会 第22回 はつらつ大会(本人大会) 廿日市・大竹大会 「つながろう ひろげよう 手と手をつなぐ“絆”の輪を !!」

11月17日(日)廿日市市にて、第49回広島県知的障害者福祉大会廿日市・大竹大会が、はつかいち文化ホールウッドワンさくらぴあにて開催されました。呉市手をつなぐ育成会からは、本人さん、支援者・行政の方、保護者を含め25名が参加しました。一般大会では、災害をテーマにしたシンポジウムや金澤泰子さんの講演会がありました。【井村】



○一般大会 「心通うネットワークの構築を目指して」

シンポジウム 「“絆”が救いのち～災害について学び、考え、つながろう～」

シンポジウム「“絆”が救いのち～災害について学び、考え、つながろう～」に参加しました。初めに、南海トラフ地震による広島県の被害想定の説明が廿日市市総務部危機管理担当部長からありました。

次に知的障害・医療的ケア児をもつお母さんお二人の発表がありました。ご自身の体験から、非常持ち出し袋の準備をしておく、日頃からガソリンの量を気にしておく、薬は多めに処方してもらい予備を持っておく、地域との繋がりを持っておくことが大事で、「助けて！」と気軽に言える世の中になってほしいことも話されました。個別避難計画の作成・福祉避難所について知りたいという意見には、行政の方から詳しい説明がありました。

話の中で、自分の住んでいる地域の状況等を改めて相談員さんと話し合い、ただ計画を立てるだけでなく実行性のある計画を立てることが重要なのだそうです。

地域の自治会長から、串戸地区自主防災会の活動についてのお話もありました。

「自らの命は自らが守る」「早めの避難のツールとしてショートステイを活用すること」など、日ごろの備えと地域とのつながりを構築することが大切だと感じました。【河野】



講演 「ダウン症の娘と共に生きて」金澤 泰子さん

金澤泰子さんの講演会へ参加しました。娘さんはダウン症で書家の翔子さんです。

翔子さんはステージに登壇して、最後にマイケルのダンスを踊りました。

私も次女がダウン症です。私はいつも先回りして、何でも手助けをしてきました。しかし金澤さんは「出来ないと思っていた」ことを「やらせてみる」事の大切さを話していました。

出来ない事を悲しみ苦しんでいたのは、娘ではなく親だったということに気がつかれ、「娘はただ親や、周りの人が笑顔になって欲しいと思っている」と言われました。

あゝ私の次女もそうだなと感じました。私の娘も私が笑っているのが一番うれしそうです。【中岡】



〇はつらつ大会(本人大会)「人との出会いを大切に 絆を深めよう」

第22回はつらつ大会(本人大会) 廿日市・大竹大会が、開催されました。
 本人大会の全体会では、「災害について」の勉強会があり、自分の命を守るために必要なことを学びました。午後からは3つのグループに分かれて、「行政との話し合い」、「バルーンアーチェリー体験」、「けん玉体験」を行いました。

その後、カーブ選手OBの3名の方との交流会がありました。
 音楽鑑賞では、ピアノ演奏や廿日市吹奏楽教室の迫力ある演奏で盛り上がり
 ました。参加された皆さんは、充実した一日を過ごされました。【井村】

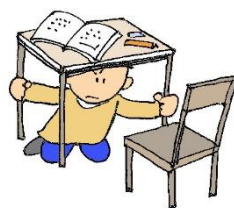


全体会 勉強会 「災害について」

はじめに「災害について」4人の仲間から体験発表を聞きました。この後、「防災グッズを入れてみよう」がありました。台の上にはいろんなものが置いてあり、自分が避難に必要なだと思うものをリュックサックに詰めていきました。薬や小銭や靴を準備しておこうと



思いました。レスキュー戦隊マモルンジャーが、保険証や療育手帳の用意も必要だと教えてくれました。【下花 透】



分科会 Aグループ「行政との話し合い」



行政の話し合いに参加しました。質問は7つあり
 ました。7つ全部の質問に答えてもらいました。僕は
 話が難しくよくわかりませんでした。パスピー
 がなくなってモビリーデイズになるのが楽しみです。【白井 一哉】



分科会 Bグループ「バルーンアーチェリー体験」



バルーンアーチェリーの体験をしました。
 的のボールがふわふわして難しかったけど、楽しかったです。

指導してくれた方が、矢を飛ばすやり方をやさしく
 教えてくれました。部屋いっぱいになるほど参加者が
 いて盛り上がりました。【新宅 晃織】



ぶんかかい だまたいけん
分科会 C グループ「けん玉体験」



はつかいちこうこう せいと てつだ き ひとり
廿日市高校の生徒がたくさんお手伝いに来てくれて、一人にひと
とつずつけん玉を受け取って体験をしました。

ステージの先生が、歌を歌いながら楽しく進めてくれて、けん玉
はなかなかお皿に乗らなかったけど、手で回したり乗せてもよかったので楽しくできました。【徳永 繁行】



ぜんたいかい せんしゅ こうりゅう えんそう はつかいちすいそうがくきょうしつ えんそう
全体会 カープ選手との交流 ピアノ演奏 廿日市吹奏楽教室の演奏

もと こばやしせいじとうしゅ きとう ま こととうしゅ いしばしひでゆき
元カープの小林誠二投手・紀藤真琴投手・トレーナー石橋秀幸さんを
ゲストにお迎えし、交流会を行いました。“それ行けカープ”の振り付け
と一緒に練習しました。質問コーナーでは「現役時代に怖かった人
(指導者等)はいましたか？」に、おもしろおかしく答えてもらいました。
会場にサインボールをなげてもらい、呉の仲間もボールをゲットしまし
た。選手が会場を回り、握手をしてくれみんなとてもうれしそうでした。



えんそう かいじょう まわ あくしゅ
ピアノ演奏は、「いしうちの森」勤務の、吉岡 光さんの素敵な音色を聴きました。
はつかいちすいそうがくきょうしつ えんそう はくりよく こうしんきよく し き あ てびょうし
廿日市吹奏楽教室の演奏は、迫力があり、ラデツキー行進曲の指揮に合わせて、手拍子をしまし
た。大きな音の時は一生懸命叩き、小さな音の時は、優しく叩いていました。

たくさんの 曲の演奏や、楽器紹介などもありました。アンコール曲の「それ行けカープ」の演奏
は、元選手3人と一緒に大きな声で大合唱しました。



がんば けつぎぶんはつびょう
頑張った！決議文発表

ステージに上がって練習すると、緊張してきました。本番
はもっと緊張しました。本人部会のみんなが「よかったよ」
と言ってくれてとても嬉しかったです。【尾橋 隆太】



たくさんの人の前で 行う発表は、とても緊張されま
す。障害の程度に関係なく、みんなが経験でき、応援でき
る仲間とこれからもありたいと願っています。【事務局】



警固屋中学校 若竹学級

警固屋中学校若竹学級には、9年生女子1名が在籍しており、交流学級の生徒と一緒に学校生活を楽しんでいます。今回は文化祭の発表に向けての交流の取り組みについて紹介します。

★スーパー創作神楽「にらみ潮」

警固屋中学校では、約30年前から創作神楽に取り組んでいます。今年は平清盛と宮島の姫の恋物語をテーマにした「にらみ潮」という作品を演じました。加計高校芸北分校神楽部の生徒の皆さんに指導に来ていただくなど、多くの方々のご指導の下、待女という自分の役割を全うしようと最後までやりきることができました。



★全校合唱「BELIEVE」

9年生として後輩のお手本となるように、しっかり声を出して練習に取り組みました。また、各パートリーダーは、よいよい合唱にするためにどんなことに気を付ければよいかを考え、後輩にアドバイスや良かった点を伝えました。私もアルトのパートリーダーとして、考えたことを一生懸命伝えました。





ほんにんかつどうほうこく 本人活動報告



くれ福祉まつり参加報告

10月27日くれ福祉まつりに参加しました。
太鼓を搬入したあと、他の団体の方々のステージ発表
を見たり、バザーやキッチンカーで買い物をして楽しんだ
あと、法被を着てねじりはちまきをつけてスタンバイし、い
ざステージへ!!



今回より新しいメンバーが1人加わり、11名でいくせい
太鼓のステージ発表を行いました。先生の太鼓とともに演奏が始まると、みんな堂々と力強く元気いっ
ぱいに大きな声を出して叩くことができました。たくさんの観客の方々に手拍子をいただき、楽しく踊る
こともできました。今回もメンバーの生き生きとした表情から、太鼓を叩く楽しさが観客の方々に
伝わったステージ発表になりました。

天気も味方してくれて、気持ちのよい時間を過ごすことができました。【いくせい太鼓 母・井村】



くれ福祉まつりのステージ発表に参加しました。たくさん
のお客さんの前で堂々とメンバー全員思いっきり笑顔でうた
うことができました。又、お客さんの手拍子にのせて、楽しく
踊ることもできました。晴天にも恵まれ、楽しい1日でした。

【呉うたう会】



11月10日(日)うたう会がありました。はじまるまえに、川端さ
んの選んだ曲をみんなで歌いました。神崎先生と11月の歌を
歌いました。小加本先生も来られ、クリスマス会で歌う、「あわて
んぼうのサンタクロース」と「赤鼻のトナカイ」を歌いました。

来週は県大会があります。みんなでしっかり気をつけて行き、
勉強して帰ります。

【下花 透】



くれほんじょうさぎょうしょ 呉本庄作業所まつりに行ってきました！



11月9日(日)呉本庄作業所まつりが開催され
ました。久しぶりの一般開放で、秋の陽気を満喫
しました。たくさんの屋台、賑やかなステージ
発表など、笑顔あふれる楽しい時間を過ごされ
ていました。

【事務局】

